

# 大規模盛土造成地の緊急点検を実施します

静岡県熱海市で発生した土石流災害を受けて、長崎市内の「大規模盛土造成地」97箇所を、緊急点検します

## 対象

- 長崎市内の大規模盛土造成地323箇所のうち、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域（土石流）を含む97箇所を対象

## 期間

- 本日、7月15日～概ね7月末まで

## 点検内容

- 現地調査を行い、盛土のり面や地盤、擁壁、排水施設などに  
変状や損傷がないかを目視調査

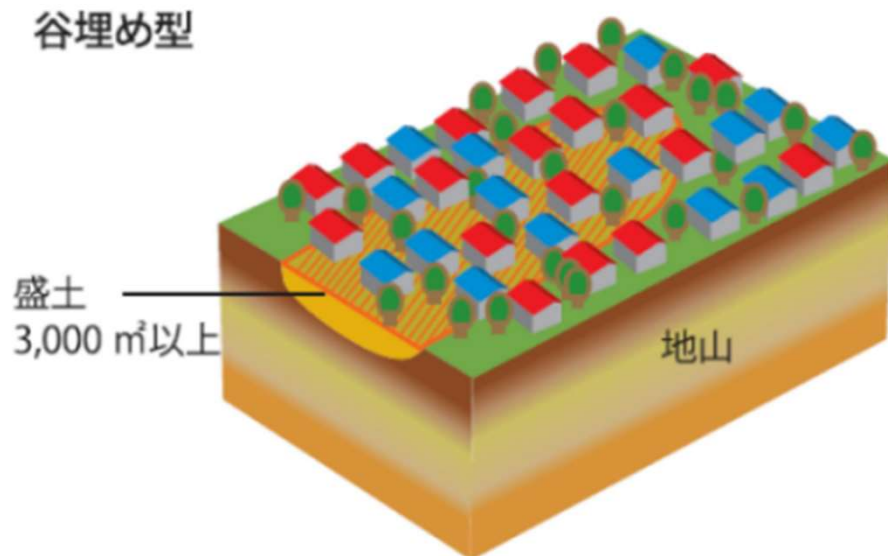
# 大規模盛土造成地とは

- ・大規模盛土造成地には、谷や沢を盛土した「谷埋め型」、傾斜地を盛土した「腹付け型」の二種類があります。

(※宅地以外の森林や農地、運動場等は対象外)

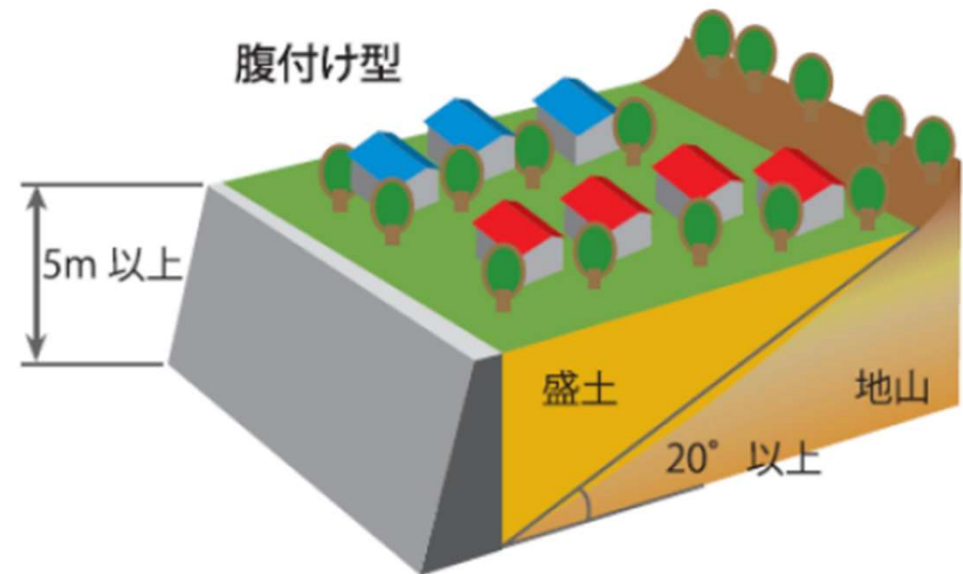
## 【谷埋め型】

盛土面積が3,000平方メートル以上



## 【腹付け型】

造成前の地盤の傾斜が20度以上で、かつ、盛土の高さが5m以上



【谷埋め型】 188箇所 (うち土石流リスク59箇所)

【腹付け型】 135箇所 (うち土石流リスク38箇所)

# 土砂災害警戒区域（土石流）

## 土石流とは

山腹が崩壊して生じた土石等又は溪流の土石等が水と一体となって流下する自然現象

## 土砂災害警戒区域とは （通称イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる範囲

